

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構  
リサーチアドミニストレーター(URA・国際関係) 公募要領

公募番号 URA20-2

本機構は、国内外から年間約 2000 人、30カ国・地域の研究者が集う大型研究施設を核とする、加速器科学の中核研究拠点です。つくば地区と東海地区にある4つの研究所・研究施設および日本原子力研究機構との共同プロジェクトである J-PARC が担う研究領域は、素粒子・原子核・物質・生命等を対象としています。実験系、理論系に加え国内随一の加速器技術基盤を有し、アメリカフェルミ国立加速器研究所(FNAL)、欧州合同原子核研究機関(CERN)とともに世界の加速器科学の研究拠点として、創設以来、ノーベル物理学賞受賞者をはじめとする国内外の第一線の研究者・技術者とともに先端研究を進めてきました。これらは、基礎科学の重要な一分野であるとともに、半導体や電池などの新機能材料開発、創薬、次世代医療技術などにも不可欠な研究開発基盤です。

本機構の研究は、いわゆるビッグサイエンスといわれる領域に属し、研究施設の建設や運営には、多額の研究開発投資が必要となることから、もともと国際連携を前提として発展してきました。今回、この活動基盤の下、機構の様々な人材・知識・技術を活用しながら、下記に示すような具体的な国際連携活動をより一層推進するリサーチアドミニストレーター(URA)を広く募集します。

今回公募する URA の主なミッションは、次のようなものです。

- ・機構の国際戦略策定に資する世界の動向情報を収集・分析、国際研究戦略の企画・立案
- ・多国籍参画ラボ事業及び海外研究機関との連携推進
- ・国際共同研究の運営協力や国際イベントの開催
- ・研究環境整備等を通じた外国人研究者の支援
- ・国際研究コミュニティと連携した国際研究情報サービスの基盤整備推進
- ・国際スクール、海外研修プログラム、研究者交流プログラム、セミナーなどの開催
- ・TYL(Toshiko Yuasa Laboratory:KEK とフランスの研究所間で設立した素粒子物理学の連携事業)事業などの人材育成プログラム推進
- ・ILC(International Linear Collider:国際協力で実現をめざす次世代加速器計画)推進のための内外関係機関との連絡・調整、会議開催準備や関係資料の作成

本機構の国際連携のさらなる活性化に貢献いただける熱意のある方からの応募をお待ちしています。

より詳細は下記 URL をご参照下さい。

本機構の研究概要について:

<https://www.kek.jp/ja/about/>

本機構の URA 機能について:

<https://www2.kek.jp/URA/index.html>

1. 公募職種及び人員

特任首席/特任上席/特任専任/特任専門リサーチアドミニストレーター(URA) 若干名

本機構では、URA 職を研究活動の活性化及び機能強化推進に従事する専門職として、教育・研究職、技術職、事務職と並ぶ「第4の職種」と定義し、上位から首席 URA、上席 URA、専任 URA、専門 URA の4つの職位を設置しています。今回公募するのは、任期付きの特任首席/特任上席/特任専任/特任専門 URA です。最終的に着任する段階で、これまでの経験や取得している学位等を参考に、従事する職務内容等を総合的に勘案した上で、職位を決定します。

## 2. 所属

研究協力部、ILC 推進準備室(国内外の関係機関と協力して ILC 計画を推進するために設置した KEK 内の組織)

## 3. 職務内容

- (1) 国際研究戦略の企画・分析
- (2) 国際連携推進
- (3) 多国籍参画ラボ推進
- (4) ILC 推進準備
- (5) その他 URA として必要な業務

## 4. 応募資格

以下に掲げる要件を全て満たす方(担当業務により、特に重視する要件は若干異なります)

- (1) 本機構の研究内容を一定程度理解し、研究推進支援に関する業務に積極的に取り組む強い意欲があること
- (2) 次のアからウのいずれかに該当すること
  - ア 修士の学位(特任首席/特任上席は、博士の学位がのぞましい)を有する、またはそれと同等の能力を有する者
  - イ 民間企業、大学・研究機関等で3年以上の研究推進支援、新規事業企画、プロジェクト管理、国際連携関係の競争的資金獲得業務、知的財産関連業務等の経験を有する者
  - ウ 大学・研究機関等で URA の経験を有する者
- (3) 組織的な業務遂行に必要な調整能力、交渉能力、プレゼンテーション能力、文章能力、コミュニケーション能力、パソコンスキル(Word、PowerPoint、Excel)、協調性等を有すること
- (4) 国際連携の業務の特性上、英語でのコミュニケーション能力を有すること

## 5. 公募締切

令和3年1月15日(金) 17時 必着

## 6. 着任時期

令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期(応相談)

## 7. 選考方法

書類選考の上、面接を行う。

(面接の対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。)

## 8. 勤務条件等

- (1) 任 期： 令和5年3月31日までとする。  
(更新の可能性あり。任期中70歳に到達する場合は、70歳に達する日の属する年度の末日を任期の終期とする。また任期終了時に定年制に移行の可能性もある。)
- (2) 給 与： 本機構任期付 URA の年俸制に関する規程(年俸額は、経歴、現給与等を考慮して決定)による。※調整手当(地域手当、16%)加算  
[調整手当、通勤手当、住居手当を含んだ年間支給額の例]

- ・ 特任専門 URA(30 歳) 530 万円
  - ・ 特任専任 URA(40 歳) 650 万円
  - ・ 特任上席 URA(50 歳) 780 万円
  - ・ 特任首席 URA(50 歳) 820 万円
- (3) 諸 手 当： 本機構任期付 URA の年俸制に関する規程(通勤手当、住居手当、超過勤務手当等を支給)による。
- (4) 健康保険： 文部科学省共済組合
- (5) 年 金： 厚生年金
- (6) 雇用保険： 加入
- (7) 勤務時間： 月～金曜日の週 5 日勤務  
原則として、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分、  
休憩時間 12 時 00 分～13 時 00 分  
※専門性、経験、担当職務により、週 5 日勤務でない勤務形態もご相談に応じます。
- (8) 休 日： 原則として、毎週土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始(6日間)
- (9) 休 暇： 本機構規則による。
- (10) 宿 舎： 機構職員宿舎の貸与可(空室の状況による)

## 9. 勤務地

つくばキャンパス(茨城県つくば市大穂 1-1)  
※在宅勤務の制度あり。

## 10. 応募書類

- (1) 履 歴 書 (市販様式。写真貼付、高等学校卒業以上の学歴、職歴、資格、電子メールアドレス等について明記すること。)
- (2) 職務経歴書 (任意様式。履歴書記載の職歴について詳細に記入のこと。)
- (3) 着任後の抱負 (A4・2 枚程度。希望する職務内容がある場合は記載すること、複数選択可)
- (4) 連 絡 先 (応募者本人のこれまでの業務(研究を含む)に関して問合せることが可能な方(推薦者を含む))

## 11. 提出方法

当機構の Web システムを利用して提出して下さい。

※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は

人事第一係 ([jinjil@ml.post.kek.jp](mailto:jinjil@ml.post.kek.jp)) 宛に電子メールでご連絡下さい。

(件名は「URA20-2 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載)

※応募に係るファイルは、PDF をお願いします。

※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせ下さい。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができません。

## 12. 問い合わせ先

(職務内容等) 研究支援戦略推進部 設楽 哲夫 TEL 029-879-6232(ダイヤルイン)

(応募書類、勤務条件等) 総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118(ダイヤルイン)

E メール: [jinjil@ml.post.kek.jp](mailto:jinjil@ml.post.kek.jp)

## 13. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

男女共同参画推進室 (<https://www2.kek.jp/geo/>)

KEK 人事公募へ

